

かけがえのない命

～生まれ、守り、つなぐべきもの～



いのち誕生の希望の架け橋

～不妊治療～

講師

ART女性クリニック 小山 伸夫 先生



7名の受講生、熱心に聴講

講師紹介

ART女性クリニック院長
熊本大学産婦人科、兵庫医科大学でARTに従事。慈恵病院で不妊治療、腹腔鏡手術を実施。

2005年熊本初の産科のない不妊専門クリニックを開院。

本年8月で開業18年目。その間男性不妊外来や胎児ドッグ、着床前遺伝学的検査、新型出生前診断NIPTを開始。



「安心と安全と満足を実感していただける生殖医療を提供する」理念を持つJISART(日本生殖補助医療標準化機関)に加盟し、子どもが欲しいと願うご夫婦に、治療の質的充実、安全性の確保、高い有効性で向き合っています。

ARTとは何か？

Assisted Reproductive Technology

生殖補助医療

不妊治療のうち、卵子や受精卵を体外で取り扱う治療や手技。

具体的には体外受精や顕微授精のこと。

WHO(世界保健機構)が発表した2023年4月の報告書では、成人人口の約17.5%

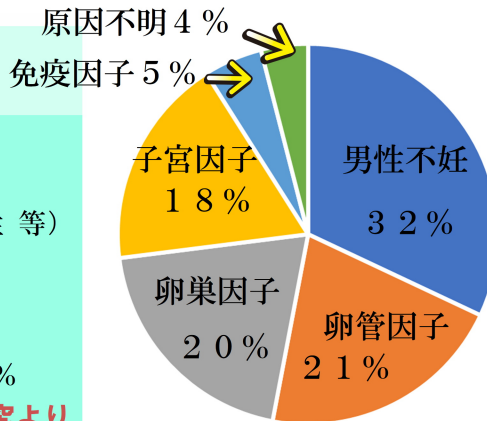
世界の6人に1人が不妊症！

男性の不妊原因

- ①造精機能障害 82.4%
突発性(原因不明)
精巣静脈瘤
その他(染色体異常等)
- ②性機能障害 13.5%
射精障害(心因性等)
勃起障害(神経症・血管性等)
- ③精路通過障害 3.9%
原因不明の精路閉鎖
精巣上体炎後
その他(精管結紮後等)
- ④その他 0.2%

平成27年度厚労省総括分担研究より

不妊原因の割合



上記グラフは
日本産婦人科医会HPより

女性の不妊原因

- ①卵管因子 30%
クラミジア性卵管炎・卵管周囲炎
卵管通過・機能障害 着床障害
- ②排卵因子 10%
高PLA血症・PCOS・ストレス・ダイエット等
排卵障害・黄体機能不全・卵巣予備機能低下・加齢
PICUP障害
- ③子宮頸管因子 10%(子宮因子・頸管因子)
子宮筋腫・子宮内膜ポリープ・子宮奇形・子宮
内膜癒着等
頸管粘液分泌不全
頸管通過障害
- ④男性因子 35%
- ⑤原因不明 15%
原因不明 子宮内膜症 免疫による障害
- ⑥免疫因子
抗精子抗体

中外医学社「よくわかる臨床不妊症学」2012より

主な不妊症の治療

- ・タイミング法
- ・排卵誘発法
- ・人工授精
- ・体外受精
- ・顕微授精

誰もが避けられない
妊娠の妨げになる因子は加齢です。母体の年齢により治療成績も大きく違ってきます。

不妊原因を取り除く目的で内視鏡手術等もあります。

もちろん薬物療法や開腹手術もあります。

最新の装置、最先端の技術での治療。
先生の講座は情報満載で、この紙面ではとても伝えきれません。
詳しくは日本生殖医学会のホームページなどをご参照下さい。

ご興味、関心のある方は、ぜひぜひ「ART女性クリニック」のホームページをご覧下さい。施設案内や特色の他に、「学会参加・発表演題」なども紹介されています。

*不妊治療の保険適用については厚労省HPでご確認を！

【不妊治療】のまとめ

- ①人口減少、晩婚少子高齢化の中、不妊症患者も5.5組に1組と増加している。
- ②不妊治療は1978年体外受精が開発されてから45年。目覚ましく進歩している。13人に1人はARTで出生している。
- ③2022年4月より体外受精が保険適応化され、患者さんの経済的負担の軽減、患者さんの若年化など、良い傾向が見られる。一方でPGT(着床前診断)などの最新の生殖医療が受けられなくなっている。
- ④仕事をしている患者さんが不妊治療を受けやすい環境作り、生殖医療の法的整備が急がれる。

くまもと県民カレッジ・パレア広報ボランティア/C・M作成